アメッコ市

冬の風物詩アメッコ市は、例年のとおり二月十一日、十二日の二日間開催されました。

今年は記録的な暖冬少雪のため、新企画の忠犬ハチ公雪像コンクールは中止となりましたが、ジャンボアメギネスに挑戦など、観光客が参加し体験できるイベントが、各種の協賛を得て行われました。しかも、入出は事務局発表二十三万人と、昨年を六万人も上回りました。大盛況なイベントとして定着してきたことは、県内はじめ、青森、岩手両県や首都圏などへの宣伝キャラバン派遣、ポスターによる宣伝が着実に実を結んできたものと考えています。

また、期間中の駐車場不足については、市役所・文化会館駐車場の開放と、裁判所駐車場及び長木川白鳥広場を臨時駐車場として利用できたことや、無線クラブの協力などで、だいぶ解消されたものと思っています。

今後は、受け入れ態勢の点検や、来客サービスの向上など誘客促進の具体化を図り、一層の努力をしていきます。

農業集落排水事業

市街地周辺の農業集落は、混住化が急速に進展し、汚水による生産基盤の汚染などでその環境が年々悪化しています。これらの解消に向けて、六十二年度から餌釣地区を対象に三カ年継続事業として、進めてきました。

今年度で事業の進捗率は八二%となります。残る工事については平成元年度の事業内示があり次第発注し、年内には完成させたいと考えています。

除雪

除雪車八十九台を確保して、いつでも出動できる態勢を整えていますが、暖冬のため降雪量が少なく、これまでの出動回数は四回と例年にない少なさです。

しかし一方で、スパイクタイヤなどにより道路の損傷が甚だしくなっています。現在補修作業を進めています。

「大館市雪みち計画」の策定

大館市雪みち計画は、市管内の国・県及び市道における各施設の整備や、住民協力による歩道除雪などの方策を総合的に計画し、これに基づいて施設の整備や除雪を行うためのものです。

この計画は市が素案をつくり、市民の代表二十一人からなる策定部会に諮って、策定したものです。

建設工事関係

(1)二ツ山総合公園

市の〝緑のマスタープラン〟に基づいて計画された「都市公園二ツ山総合公園」の用地は、現在までに計画面積の約半分(一万六千七百平方メートル)を取得していますし、今年度は園路の築造に着手しました。

市民の健康と福祉の増進を図るため、早期完成に努めていきたいと考えています。

(2)二井田大橋橋梁整備 東バイパス狐台長根山線

二井田大橋橋梁整備工事は順調に推移しています。下部工橋脚四基の工事は二月十日に完成し、取り付け道路工事は二月末日現在で九〇%の進捗率となっています。

東バイパス狐台長根山線は、六十三年十二月二十日に今年度分の工事を完了しました。

(3)十二所地区上水道 拡張事業

六十三年度から三カ年継続事業として進めており、今年度は総事業費の二〇・三%(約二億四千八百万円)で工事を行いました。

平成元年度は事業費として約八億円を計画しており、工事が順調に進めば、年度内には曲田、軽井沢の一部へ給水が可能になります。

(4)公営住宅

狐台に建設している公営住宅は、六十三年度からの二カ年継続事業です。今年三月末で、進捗率四〇%を目標に工事を進めています。

完成は今年八月三十一日の予定です。

(5)養護老人ホーム 移転改築事業

六十三年九月から二カ年の継続事業として進められ、現在内部工事に着手しています。進捗率は二月末日現在で約七三%。竣工期限の今年六月末には予定どおり完成の見込みです。

その他の報告

▽ふるさとづくり特別対策事業「秋田ふるさと村」の誘致
▽矢立中学校校舎改築工事
▽矢立小学校屋内運動場改築工事
▽達子森スキー場整備事業